

令和5年度 学校教育自己診断（保護者・児童）アンケートの結果報告について

早春の候、保護者のみなさまには益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、先日ご協力いただきました学校教育自己診断アンケートにおいて、本年度の結果をまとめましたのでご報告いたします。肯定的なご意見が多かったものにおいてはさらに取り組みを深め、否定的なご意見については原因を検証し改善に努めてまいります。また自由記述欄については、全体に関わることについて、学校の見解を書かせていただきました。

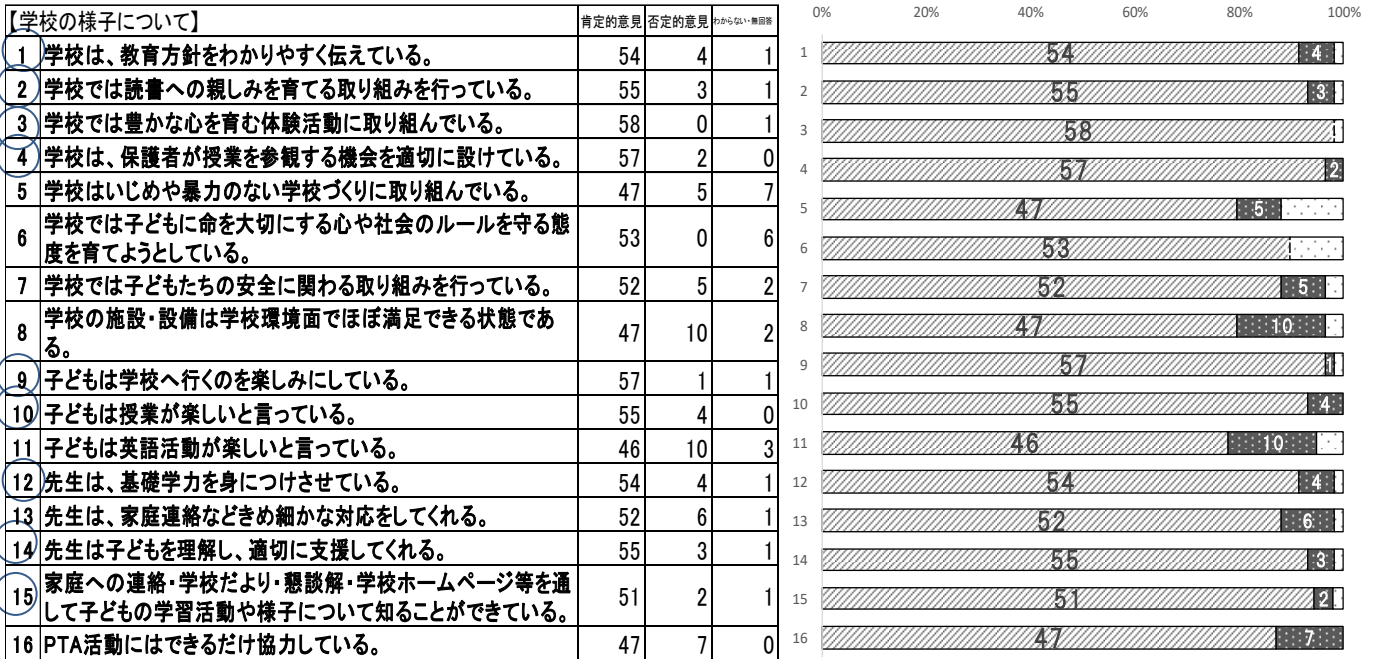
保護者アンケート

○：肯定的意見が90%以上

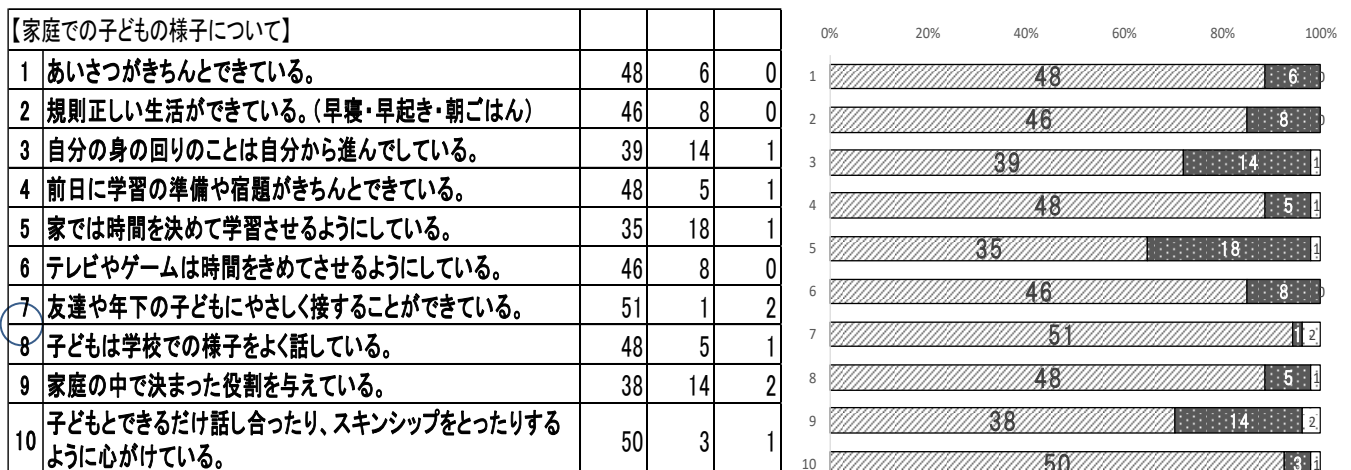
▨ 肯定的意見

■ 否定的意見

□ わからない・無回答



【家庭での子どもの様子について】



児童アンケート

肯定的意見
 否定的意見
 わからない・無回答

	肯定的意見%	否定的意見%	わからない・無回答%	
1	47	8	5	1
2	53	3	4	2
3	57	2	1	3
4	53	5	2	4
5	48	7	5	5
6	37	22	1	6
7	58	1	1	7
8	52	4	4	8
9	47	8	5	9
10	33	24	3	10

☆アンケートを通しての考察

○「豊かな心を育む体験活動に取り組んでいる」の肯定的意見が98%と高い割合を頂いております。川遊びや林業体験等のような自然が豊かな環境に恵まれた学習活動ができるのは、本校の強みであると考えます。またPTAや学校運営協議会、民生児童委員や福祉委員の方たちをはじめ、地域の方々の協力によって「てくてくテーリング」「オープンスクール」「クリスマス会」を開くことができたことも大きな要因となっています。本当にありがとうございました。これからも天見小学校の取り組みにご理解とご協力の程、よろしく申し上げます。

○「いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」の肯定的意見が85%でした。いじめについては教員も高い意識を持ちながら、日々児童への指導を続けていますが、もっと高い値を目指して否定的意見が0になるように、学校全体でさらに指導を進めていきたいと思えます。

○「毎日、早寝・早起きができています」の項目が61%と、とても低くなっています。学校での教育活動に支障をきたすだけでなく、集中力の低下等から安全面にも影響を及ぼしますので、十分な睡眠をとることができるように啓発していきたいと思えます。現代の傾向では、インターネットやスマホの利用拡大によって、ネットやゲームによる夜更かしから朝起きられない、朝ご飯を食べず登校し集中できないなど悪循環につながることも問題視されています。スマートフォンなどを持たせているご家庭では、時間やアプリなど適切な使い方を教えていただいておりますが、引き続き子どもの様子を見ていただきますようお願いいたします。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。今回の結果を真摯に受け止め、記述も含め、いただいたご意見を踏まえて、今後の教育活動に生かす努力を積み重ねてまいります。これからも変わらぬご支援ご協力の程、よろしくお願い致します。

(裏面もあります)

☆自由記述欄より（全体に関わることについて）

- 友だちとうまくいかず、学校へ行きたくないという時、担任の先生をはじめ校長先生や保健の先生など、多くの先生方が子どもの言う事に耳を傾けて下さり、解決の糸口を一緒に考えて下さりました。おかげ様で、今では行きたくないという日がほとんどなくなりました。本当にありがとうございました。
- 学校に質問を投げかけるとすぐに対応して頂けるので、安心して預けられます。
- 友だちのこと、勉強のこと、何かとつまづく事の多かった1年でしたが、根気強く子どもと向き合い、対応して下さってありがとうございました。最初は行きたくないと言っていた1学期のことはどこへ行ったのか、今では担任の先生とコミュニケーションが取れ、毎日楽しそうに行っています。毎日温かく見守り、時には親身になって一緒に考えて下さり、本当にありがとうございました。
- いつもお世話になっております。クラスのお友達が好きで、毎日学校に行くのが楽しいようです。これからもよろしく願います。
- 家でeライブラリ等ができるようにしてほしいです。（学校のパソコンではなく、自宅のパソコンで。子どもにパソコンを持って帰ってもらっていますが、重いため、ぜひともご検討ください）
 - 学校独自の取り組みではなく河内長野市全体での取り組みであり、現在は学校のパソコンのみで学習を進めています。
- 電車遅延の際、欲しい情報が以前より早く得られるようになったものの、千代田班としては急行だからのりかえるのか、区急や各停で乗り換え不要なのかも知りたいです。先日、学校に確認の電話をしたところ「急行で乗り換え時間がかかるので、河内長野の方が良いと思います」と言われましたが、車ではなく自転車で迎えに行っており、子どもとの連絡手段もないのにすれちがいになるかもしれずに、不親切だと思いました。
 - 突発的な電車の遅延について、できる限り情報収集していますが、限界を感じていることも事実です。現在は遅延が発生すれば皆さんにメールでお知らせし、子どもたちには教員がついていくように対応しています。学校と付き添い教員が連絡を取り合いながら、状況をメールでお知らせしていますが、より早く、より正確に情報を発信できるように努めたいと思います。またご家庭でも、南海電鉄の運行状況アプリ等で遅延状況を確認して頂き、ご対応して頂きますようお願いいたします。
- 英語の授業が、いつも同じことの繰り返し過ぎると思います。会話も大切ですが、単語などを書くことも覚えていかないと、中学校に入るとしんどいと思います。
 - 発達段階に応じて定められている教育課程に基づいて授業計画を立てており、導入段階では会話や歌などが中心となっています。5、6年生の英語授業には中学校の教員が乗り入れしているので、中学校へのスムーズな接続ができるよう取り組みを続けたいと思います。
- 電車のマナーが、わが子も含めてですが、悪すぎると思います。
- 電車通学をするため、そこで少なからずトラブルがあるのは仕方ないかと思うのですが、電車内での写真撮影など、子どもたちだけではどうすることもできないことは、どうか対応してあげたいと思います。最近もスマホとカメラで外国の方に撮られたと聞きました。子どもたちも不安がっているので・・・何か解決方法はないでしょうか？
 - 列車内のマナーについては、学校でも地区児童会等で指導していきますが、お家の方でも啓発して頂き、協力し合ってマナー教育を進めていきたいと思っています。また写真を撮られる等のトラブルについては、学校だよりに書かせていただいた通り、南海電鉄にもお伝えしています。その際頂いた回答は、何か起こればすぐに車掌さんに伝えるようにという事でしたので、学校とご家庭で連携して指導していきましょう。
- 以前ハチに刺された児童がいるという話を何度か聞きました。当時は網戸がない教室があるとのことでしたが、全教室にあるのか不明で、少し不安に思っています。自然豊かな学校ですが、そのあたりの対策をお願いします。
 - 現在はすべてのクラスに網戸が設置されています。ただし特別教室や廊下の窓には設置されていません。また窓の開放だけでなく、玄関等からの侵入もありますが、もしハチ等が侵入した場合は迅速に教員が対応するようにして、安全な学校を保つことができるように努めます。